

須賀川市立小中一貫教育校「**稲田学園**」令和2年度学園だより

稲雲(とううん) 第1号

令和2年4月13日発行

発行者：校長 小貴 崇明



○令和2年度がスタート～264名の「地域の宝」たち～

4月6日(月)より、稲田学園の令和2年度がスタートいたしました。まず、今年度転入してきた11名の職員を紹介する着任式があり、その後、1学期の始業式を行いました。始業式では、校長から1学期は自分で「やる気スイッチ」を見つけることが大切だという話をしました。児童生徒は、校長の話真剣に聴いていました。

また、その後行った入学式では、新1年生27名、新7年生35名が、学級担任より呼名され元気な声で返事をしました。ウイルス感染防止のため縮小された入学式ではありましたが、堂々とした入学児童生徒の姿は、式典の規模に関係なくとても立派でした。(上の写真は、新1年生の記念写真)



○職員紹介～このメンバーで最高の稲田学園を目指します！～

令和2年度は、下表の36名の教職員が、それぞれの持ち味を生かし充実した教育活動をめざします。精一杯頑張りますので、どうぞよろしく願いいたします。(☆印は、本年度の転入者)

No	氏名	担任等	No	氏名	担任等
1	小貴 崇明	☆校長	21	川崎 さと子	養護教諭(小)
2	熊田 秀和	教頭(小)	22	田母神奈津樹	養護教諭(中)
3	村松 龍	教頭(中)	23	佐藤 榛袈	主事(小)
4	諏訪 信一	☆教務主任(小)	24	芳賀 祐子	☆主査(中)
5	長谷川 雅彦	教務主任(中)	25	上石 由香	非常勤講師
6	伊東 江里子	1年担任	26	原田 明美	非常勤講師
7	國分 宏美	2年担任	27	石井 貴美子	用務員(小)
8	星 聡	☆3年担任	28	菊地 みね子	用務員(中)
9	渡邊 佳央里	4年担任	29	大河原 和江	調理員
10	野崎 三恵子	☆5年担任	30	佐久間 美子	☆調理員
11	橋本 倫一	6年担任	31	矢内 薫	調理員
12	酒巻 貴美代	☆なかよし担任	32	室井 ミドリ	調理員
13	会田 万紀子	7年主任	33	新田 鶴代	学校司書
14	尾形 雅信	☆7年1組担任	34	伊藤 裕子	支援員
15	佐久間百仁加	☆7年2組担任	35	熊田 ひろみ	☆心の教室相談員
16	松本 弘子	わかくさ担任8年主任	36	高橋 路子	スクールカウンセラー
17	吉田 茂樹	8年担任			
18	五十嵐 雄大	☆8年副担任			
19	安田 明美	9年主任			
20	前田 誠	9年担任			



○新型コロナウイルス感染対策について～自分を守ることがみんなを守ること～

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度の3月4日から臨時休業措置をとり、そのまま春休みとなりました。4月6日より令和2年度の教育活動を再開したところですが、須賀川市内でも感染者が確認され、臨時休校が4月8日(水)から21日(火)【※4月10日現在】になるなど、予断を許さない状況となっています。感染から子ども達を守るため、保護者の皆様には以下の点についてご配慮いただきますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

- ① 感染拡大防止のため、外出を避け、可能な限り自宅で過ごすこと。
- ② 土日を含め、毎日検温し、所定の記録用紙へ記入しておくこと。
- ③ 自宅においても、咳エチケット、手洗い、消毒など感染予防に努めること。
- ④ 発熱の症状など、体調がすぐれないときはすぐに保護者に申し出て、検温の上で医療機関や県中保健所で相談や受診するなど適切な対応をすること。
- ⑤ 計画的な学習や読書に努めること。また、毎日できる軽い運動などにも心がけること。
- ⑥ 噂を流したり信じたりすることで「いじめ」を引き起こすような行為は絶対に行わないこと。



なお、保護者の皆様におかれましても、あらゆる場面での3つの条件（密閉空間・人の密集・近距離での会話）を避けた行動を心がけるよう十分にご注意下さい。まず自分をしっかり守ることで、みんなの命を守ることができます！

また、新型コロナウイルス感染に関連して何か不安がある場合は、遠慮なく学校までお問い合わせください。

(写真は、入学式での新7年生。全員マスクをしています。)

○校長の自己紹介及び学園だより「稲雲」について

この度、長沼中学校より参りました小貫崇明(おぬきたかあき)です。出身は鏡石町で、現在も鏡石に住んでいます。趣味は楽器演奏で、時々オーケストラ等で演奏しています。今回、県内でも数少ない小中一貫教育校である稲田学園に赴任させていただき、たいへんうれしく、また、とても緊張しております。何卒よろしくお願いいたします。



さて、この学園だより「稲雲」では、月2～3号程度のペースで学校の様々な話題を紹介していこうと考えています。保護者の皆さんはもちろん、多くの地域の方々にも読んでいただきたいので、文字の大きさや簡潔な表現等に配慮しながら、子どもたちの生き生きとした学校生活が見える通信をめざしてまいります。内容に関するご意見やお問い合わせがある場合は、学校(62-2804 または 2806)までご連絡ください。なお、須賀川市学校ポータルサイトにおきましても、今まで通り学校の様子を発信してまいりますのでぜひご覧ください。

★ことばのちから(1) 「**唯一無二**(ゆいいつむに)」

このコーナーでは、校長の独断と偏見ではありますが、保護者や地域の皆様にお伝えしたい言葉を毎回紹介していきます。第1回目は、私の座右の銘でもある「唯一無二」です。

稲田学園の子ども一人一人は、保護者や地域にとっても、そしてもちろん教員にとっても、代わるもののない唯一無二の存在です。今年度最初の職員会議において、私たち稲田学園の教職員一同は、264名の子どもたちを、「地域の宝」として大切に育てていくことを誓いました。